

質問コーナー

当院のホームページに寄せられたメールでの
問い合わせ（質問）にお答えするコーナーです



Q.人間ドックで骨密度が低いといわれ、専門の医療機関を受診するように言われたのですが、どうすればいいのでしょうか

A.骨粗しょう症は加齢とともに骨がもろくなり、骨折をしやすくなり、背中が曲がってきたり身長が短くなったりします。骨はからだの中心にあります。その中心がもろくなれば筋肉や内臓にも影響が出てきて、多くの病気のもとになります。

骨密度の測定方法には以下のものがあります。

- 1) DXA法：腰椎、大腿骨で計測
- 2) MD法：手で計測
- 3) QUS法：かかとの骨で計測

これらの中で一番正確に骨密度をはかれるのはDXA法です。

当院にはDXA法で調べられる骨密度測定器があります。からだの中心にある腰と股関節を数分で計測できます。最近行政でも積極的に骨密度検診を行うように呼びかけていますので、ぜひ検査を受けてみてください。検査の結果はとてもわかりやすくプリントされ、すぐに結果と今後の対策などをお伝えすることができます。



～冬季休暇のお知らせ～



12/28（火）～**1/3**（月）まで
休診とさせていただきます。
ご迷惑をおかけしますが、宜しくお願い致します。